

主体的に学習に取り組む 態度の育成

—わかる授業の創造と駒中スタディの推進—

令和7年5月9日
台東区立駒形中学校
校長 渡邊 和彦

本年度のグランドデザイン

令和7年度 台東区立駒形中学校のグランドデザイン

目指す教師像

- 主体的に研修を行い、日々の実践とともに自己研鑽を継続できる教職員
- 生徒・保護者・地域社会と喜びを共有できる教職員
- 使命感をもち、信頼される言動・行動と組織的な対応ができる教職員

目指す学校像

○生徒が夢や希望に向かって歩める学校

心の教育

人との接し方 公共性・社会規範意識の向上 けじめ・あいさつ・思いやり

- * アンガーマネジメント・修復的対話
日常生活から生徒同士の望ましい人間関係を構築
- * いじめ対策（未然防止・予防的対応及び指導）
道徳等を利用した人権や心の機微を学ぶ授業や講師（弁護士・警察）を招聘したいじめ防止授業を開催 にこにこアンケート未然防止のため、学期に2回のアンケートを実施
- * キャリア教育・こころざしの育成
「立志式」を中心とした取組 キャリアパスポートの活用 学びのキャンパス台東アクションプラン 職場体験 保育体験
- * ボランティア・地域交流
地域行事参加やボランティア参加 社会貢献 [駒中まつり]で地域の方や幼児・園児・小学生をご招待
- * 道徳教育・人権教育
権利と義務、自由と責任など、多様な人権課題の解決を図った人権教育 横断的な指導と法教育の視点を取り入れた教育の推進

確かな学力

自主的な学習習慣や基礎的・基本的知識を定着

- * 主体的・対話的で深い学びを実現する授業展開
電子黒板や1人1台端末等のICT機器を活用し、生徒の興味・関心を誘引
- * 習熟度別少人数指導
- * ICTを活用したデジタル教材の活用
「e-ライブラリ」「らっこたん」「たいとうICTドリル」等や、学年単位で取り組む家庭学習
- * 「駒中スタディ」
朝学習及び補充教室・家庭学習を実施
- * 学力向上推進ティーチャーの活用
- * 英単語スペリングコンテスト、計算コンテスト
- * 生徒からの授業評価を参考にした授業改善
- * 教員の授業力向上研修

本年度の研究

生徒の学びと
教師の学びは
相似形

し、「確かな学力」「心の教育」を通して、「心に強くなる教育」を目指します。

I - 1 本年度の本校の研究①

台東区研究協力学校 (台東区教育委員会指定)

★**学習の基礎基本を身に付けるために、主体的かつ協働的に学ぶことができる生徒の育成**

➡**授業改善、駒中スタディ、学習環境整備に
取り組み、事例等をまとめる**

I-2 本年度の本校の研究②

**「TAITOフューチャースクール」検討委員会
モデル校（台東区教育委員会指定）**

- ★一人一人が学びの主役として活躍し、
自分や世界を変革していく学びを実現する
- ➡授業づくり、学校環境づくりの開発等に
取り組み、事例等をまとめる

I - 3 本年度の本校の研究③

**「デジタルを活用したこれからの学び推進地区」
実践校（東京都教育委員会指定）**

**★デジタルを活用したこれからの学びについて、
任意の3教科以上に関する実践を行う**

**➡研究授業及び相互授業観察を実施し、講師
から指導を仰ぎつつ、事例開発を行う**

Ⅱ-1 研究の内容について①

第1分科会 導入の場面

- めあて・目標の提示
- 学習意欲の喚起
- 問題提起
- 自身の考えをまとめる

第2分科会 他者参照 学び合い

- 自己表現×他者参照
- 意見交換方法の選択
(だれと、いつ、どこで、なにを使って)
- 時間を生み出す。効率よく。➡ **深い学び**

第3分科会 振り返り 自己調整

- 考えの深化
- 新しい課題の発見
- 次の授業への意欲喚起
- 次の課題の設定

ゆとりの創出 心理的・時間的

- 教職員の働き方改革(情報共有)
- 生徒対応・授業準備等
- 保護者との関わり

Ⅱ-2 研究の内容について②

時期	研修予定	内 容	講師等
5月	授業相互観察		
6月	講義・演習	GWSについて	ICT支援員
7月	講 演①	デジタルを活用したこれからの学び	NTTコミュニケーションズ
8月	講 演②	業務改善、生成AI	
9月	研究授業①		
10月	研究授業②		
11月	研究授業③		
12月			
1月	研究発表会		
2月	次年度に向けて		
3月			

